

科目名	柔道整復臨床実技Ⅱ					
分野	専門分野	担当教員	北 道 徒			
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60			2		
科目の概要	柔道整復師の業務は外傷(骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷など)に対する施術である。今講義では外傷の特徴、鑑別、症状、検査、応急処置、治療計画、治療法まで、一つ一つの外傷を包括的に学び、柔道整復の臨床に必要な知識と技術を習得していく。特に治療法では整復法・固定法・後療法を主軸として学習していく。					
学習の到達目標	外傷に対する知識と施術の実施能力の獲得					
成績評価の方法と基準	筆記試験、実技試験における60%の得点					
使用テキスト	『柔道整復学・実技編』、『柔道整復学・理論編』ほか					
参考文献						
講義計画	講義内容					
1	外傷に対する施術の基礎知識①					
2	外傷に対する施術の基礎知識②					
3	外傷に対する施術の基礎知識③					
4	外傷に対する施術の基礎知識④					
5	外傷に対する施術の基礎知識⑤					
6	大腿骨頸部骨折					
7	大腿骨骨幹部骨折					
8	第6回～第7回の総復習及び確認テスト					
9	下腿骨骨幹部骨折					
10	果部骨折					
11	踵骨骨折					
12	第5中足骨基部裂離骨折					
13	中足骨骨幹部骨折					
14	足趾骨折					
15	総合評価(まとめ)					

16	股関節後方脱臼
17	膝蓋骨脱臼
18	足趾の脱臼
19	ハムストリングス損傷
20	前十字靭帯損傷
21	膝内側側副靭帯損傷
22	半月板損傷
23	アキレス腱の断裂
24	下腿三頭筋肉離れ
25	足関節捻挫
26	顎関節脱臼
27	肋骨骨折
28	まとめ①
29	まとめ②
30	総合評価(まとめ)